

問1 ある地域の雨温図を確認すると、12月から2月にかけては平均気温がマイナス10℃近くまで下がる厳しい寒さですが、夏には20℃近くまで気温が上昇し、気温の年較差が大きいことが読み取れます。降水量は年間を通して少なめであるこの気候帯を何といいますか。 (2016年 北海道公立入試 類似)

1. 寒帯
2. 温帯
3. 冷帯（亜寒帯）
4. 乾燥帯

問2 冷帯（亜寒帯）の気候に見られる気温と降水量の特徴について、その背景や実態を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)

1. 赤道に近い低緯度で見られる気候であり、年間を通じて高温多湿で、気温の年較差はほとんど見られない。
2. 偏西風や暖流の影響を強く受けるため、冬でも気温が下がりにくく、年間を通じて安定した降水がある。
3. 一年中気温が極めて低く、最も暖かい月でも平均気温が0度を超えないため、樹木が成長することはない。
4. 高緯度に位置するため冬の寒さは極めて厳しいが、夏はある程度の気温上昇が見られるため、年較差が非常に大きくなる。

問3 北欧のノルウェー周辺の海岸線に見られる、のこぎりの歯のように複雑に入り組んだ地形について、その形成過程を説明した文として正しいものはどれか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)

1. 氷河による侵食で形成されたU字谷に、海水が入り込んで形成された。
2. 石灰岩台地が雨水や地下水によって溶食され、複雑な凹凸が形成された。
3. 河川による侵食で形成されたV字谷が、土地の沈降によって海水に浸されて形成された。
4. 波の侵食によって海岸の崖が削られ、平坦な地形が隆起して形成された。

問4 イヌイットの人々が、伝統的にアザラシなどの獣皮を衣服に利用してきた理由として、現地の自然環境を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)

1. 熱帯のように湿度が高いため、通気性と防水性に優れた動物の皮が最も適していたから
2. 乾燥帯で羊の飼育が盛んであり、その羊毛を加工する技術が未発達だったから
3. 温帯の広葉樹林から得られる植物繊維よりも、獣皮の方が大量生産に向いていたから
4. 寒帯に属し樹木や綿花が育たないため、衣類の原料を狩猟による副産物に頼る必要があったから

問5 南アジアに位置するある国の宗教別人口構成において、ヒンドゥー教の信者が約80%、イスラム教の信者が約14%を占め、仏教の信者は1%に満たないという統計があります。この統計が示す国として最も適切なものはどこですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)

1. インドネシア
2. タイ
3. フィリピン
4. インド

問6 北アフリカなどの乾燥帯において、木材がほとんど育たない自然環境に適応するために普及した、伝統的な住居の建築材料と構造上の工夫の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)

1. 日干しレンガを用い、外からの熱風を防ぐために窓を小さくする
2. 土を盛り上げた高床にし、地面からの熱を逃がす構造にする
3. 石材を積み上げ、風通しを良くするために窓を大きくする
4. 草を編み込んだ屋根を用い、雨水を効率よく貯める構造にする

問7 スペインやイタリアなど、夏に乾燥する気候が広がる地域で盛んに行われている農業の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 香川県公立入試 類似)

1. 乾燥に強いオリーブやブドウなどの硬葉樹を栽培し、冬の雨を利用して小麦を作る農業
2. 年間を通して雨が多いため、水はけの良い土地で茶やコーヒーを栽培する農業
3. 広大な牧草地で牛や羊を放牧し、大規模な小麦栽培を行う農業
4. 夏の豊富な降水を利用して、年に2回の稲作を行う農業

問8 地中海沿岸の都市の統計において、夏季にあたる7月・8月の気温が高く、かつその時期の降水量が極端に少ないという特徴を持つ気候区分を何といいますか。雨温図で判断する際の名称を答えなさい。 (2020年 高知県公立入試 類似)

1. 温暖湿潤気候
2. 地中海性気候
3. 西岸海洋性気候
4. ツンドラ気候

問9 アジアの季節風（モンスーン）の影響を受ける地域である中国やインドが、生産量において世界第1位と第2位を占めており、アフリカのケニアも上位に位置している農作物を答えなさい。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)

1. さとうきび
2. カカオ豆
3. コーヒー豆
4. 茶

問10 アフリカ中部に位置するコンゴ民主共和国における日本の援助内容について、現地の地理的環境を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)

1. 北米市場に近い立地を活かした輸産業の育成と、都市部の防災インフラ整備
2. サハラ砂漠の南下を防ぐための植林事業と、灌漑施設の整備による干ばつ対策
3. 世界有数の熱帯雨林を保護するための森林保全や、公衆衛生向上のための感染症対策
4. プレート境界における地震観測網の構築と、津波に対する防災教育の普及

問11 東南アジアのインドネシアにおける食文化や社会生活について説明した文として、適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)

1. キリスト教の教えにより、特定の曜日には肉を一切食べずに魚介類のみを食べる習慣が厳格に守られている。
2. 仏教の影響が非常に強く、殺生を禁じる教えから肉類全般を一切口にしない習慣が定着している。
3. ヒンドゥー教徒が多数を占めているため、聖なる動物とされる牛肉を食べることは禁忌とされている。
4. 米の栽培や香イスラム教の教えに基づき、日常生活において豚肉を食べることは避けられている。

問12 世界のエネルギー事情に関連して、各国の地理的条件と発電エネルギー源の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2026年 高知県公立入試 類似)

1. 日本や韓国のような資源の乏しい国々では、地理的条件に関わらずブラジルと同様に水力発電を最も主要なエネルギー源としている。
2. ブラジルでは、広大な土地と安定した地質を活かして原子力発電の建設を進めており、水力発電を上回る主要な電源となっている。
3. オランダでは、国土の多くが平坦で水路が多いことを活かし、水力発電が電力供給の約6割を占める世界最大の水力発電国となっている。
4. オランダでは、海沿いの強い風が吹く地理的条件を活かし、風力発電が17.6パーセントを占めるなど他国に比べて高い割合となっている。

問13 シベリアなどの冷帯（亜寒帯）地域において、さらに高緯度の寒帯地域（ツンドラ気候など）と大きく異なる気候および植生上の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)

1. 夏に乾燥するため、ぶどうやオリーブなどの耐乾性作物が育つ。
2. 夏には一定程度まで気温が上がるため、樹木である針葉樹林（タイガ）が生育できる。
3. 夏でも気温がまったく上がらないため、樹木は育たず草やこけ類のみが生育する。
4. 年間を通じて降水量が多く乾燥しないため、熱帯雨林が発達する。